

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	KTC放課後等デイサービス はぐぼん山王公園		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 1日		～ 2025年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	2025年 2月 1日		～ 2025年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 3日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所のプログラムが毎日違っており、保護者からも好評をいただいている。お出かけについても評価が高い。	毎日のプログラムに関しては専門の講師を招いて行うもの、月で単発で行うもの、月ごとに継続して行っているもの、運動系、座学系、コミュニケーション等偏りがないようにつく、利用者に必要な活動を考え、提供しています。	子どもや保護者ニーズを吸い上げるようにしています。
2	保護者へのお子さまの状況報告、利用者、保護者に寄り添った支援。	メールや電話も含めて、保護者対応や連絡帳の工夫を通じて利用状況を細かく伝えることを心がけています。保護者対応に関してはどのスタッフが行っても同じように話ができるように常にスタッフ間でも情報共有を行っています。	情報発信の頻度を上げていきたいと考えています。
3	保護者会や保護者参加型イベント、参観等保護者に利用者の様子を直接見ていただく機会を作っている。また保護者同士の横のつながりをつくることにも貢献できています。	利用者の様子、スタッフとの関わり、他の利用者との関わり等なかなか保護者が直接見ることができないので意図的に機会を提供しました。昨年は合わせて9回実施しました。	より多くの保護者が参加できるように、開催時期や時間帯、方法を模索しています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	はぐぼんの他事業所との交流は多いが、地域の他の子どもと接する機会が少ない。	まだまだ学校、他事業所、相談支援事業所、保育園、幼稚園以外とのつながりが作れていない。	地域の児童館や学童等と情報交換をし、つながりを作るところから始める。
2	非常災害時の訓練に関して行っているが、実施していることに関しての周知が足りない。	事業所として実施したことに対する発信が弱かった。	保護者へ定期的に非常災害の関する訓練や座学を行っていることをお知らせ等を通じて発信する。
3			